



No.118

光り輝く

市政の窓

世界最高峰である男子ゴルフメジャー大会の「マスターズ・トーナメント」を制覇した松山英樹選手に最大の賛辞を送るとともに、最高の感動をいただき感謝しております。

マスターズ・トーナメントは、毎年日本時間の早朝より、予選・決勝ラウンドの4日間をテレビ中継しており、今年も普段より早起きし、応援・観戦しておりました。3日目後半からの神懸かったプレーの連続で優勝を引き寄せましたが、勝負は油断禁物。最終日の最後まで精神を集中した堅実なプレーは実に見事でした。優勝の瞬間、実況アナウンサーや解説者の感涙で全国の視聴者も、

もらい泣きしたのではないかと思います。それほど待望久しい世紀にわたる日本人の快挙であります。

感動と涙といえば、マスターズ・トーナメントの1週間前に開催された競泳日本選手権で4種目すべてに優勝し、リレーメンバーとして東京オリンピック代表に内定した池江璃花子選手です。大粒の涙で優勝インタビューに答える姿に感動し、もらい泣きいたしました。3年前は東京オリンピックの金メダル候補として注目されておりましたが、白血病に罹患し、オリンピック出場は夢は東京からパリに替え、つらく長い闘病生活を経て半年前にプールに戻ってきただけでもうれしいと語っていたのに、まさか優勝

し、東京オリンピック選手の内定に選ばれるとは本人も思いを超える驚きがあったことと思います。私たちが称賛するのは夢を諦めず、長く厳しい試練を克服した努力と精神力の強さであります。

これら二つの快挙は東京オリンピック・パラリンピックにさらなる夢と希望が膨らんでまいります。

マスターズの勝者のみに贈られるグリーンジャケットをまとった松山選手は笑顔にさわやかな新緑を感じました。匝瑳市が一番光り輝く新緑を迎えますが、感染力が強く重症化しやすいといわれる変異ウイルスが急速に拡大しておりますので、3密を避け、コロナ感染防止策の万全を講じて本市の魅力を確認したいと思っております。

匝瑳市長 太田安規

野手を歩く

日朗の生誕地

匝瑳探訪

180

鎌倉時代、日蓮宗を開いた日蓮の弟子に日朗がいます。日朗は下総国の生まれとされ、野手(野田地区)の朗生寺がゆかりの寺となっております。知人から日朗に関する資料提供として、2019(平成31)年1月池上本門寺(東京都大田区)で第二祖日朗菩薩第七百遠忌が行われた際に、本門寺霊宝館が発行した報恩記念誌の提供がありました。

録に「下総国能手郷」と見られることから、「匝瑳郡野手村」が伝承してあります。

同寺には、1723(享保8)年日朗上人により建てられた「日朗聖人生誕地供養塔」があります。

日朗は木積村(豊栄地区)に生まれ、10歳で出家得度し、飯高檀林などに学び同檀林の化主(檀林長)も勤めました。木積・円實寺は日朗の最初の師が開き、隠棲したとされます。

その中で、日朗の出生地を400年ほど前の記事に「下総国能手郷」と見られることから、「匝瑳郡野手村」が伝承してあります。



朗生寺にある日朗聖人生誕地供養塔

日朗は碑の造立にあたり野手村の領主や門弟、信者などの協力を得たとされます。

ここで注目するのは塔の下端、基礎部分に刻まれた内容です。塔が立った1723年時点で野手村を含む近隣10余カ村に日朗の遺徳を信仰する「朗師講」が存在したことです。檀林が所在する飯高村城下、同仲台、内山本村、同新田、鐫木本村(旭市)、万力(旭市)、木積、久方、吉田、谷辺(八辺)、八日市場、椿村などの村むらです。

この供養塔は江戸で製造されたよう、小見川(香取市)まで舟便で、そこから野手村までは朗師講の人たちの手で輸送されたと考えられます。

本紙(令和2年5月号)で紹介した「日朗の石塔」でも香取郡内に60を超える朗師講が確認され、それらは幕末ごろまで存続したのでしょう。

(市文化財審議会委員・依知川雅一)

関秘書課広報広聴班

☎73・0080

文芸コーナー

短歌

依知川雅一推薦

真新し学生服に身をつつみ

スキップしつつ母の車へ

会いましょうメールに書くも終息は

末だわからず虚しさ覚ゆ

春菊の狭庭に零れた発芽見て

春の食材待つも楽しき

「ありがとう 育ててくれて」年頃の

子を持つ娘よりメールの届く

娘の遺すさざんか咲きて蜜蜂が

蜜吸い続け命を紡ぐ

わが肩のレントゲン見せ指を差す

医師と患者の阿吽あうんの呼吸

紅梅の花に染まりし梅が枝に

いつしかびっしり小さき実の生る

川口城司推薦

はれわたる碧空の下満開の

辛夷三樹のすくっと立てり

峠より見下ろす田畑集落の

桜並木をトラクター行く

足ひきて税申告に行く朝の

バスめずらしく定刻に来ぬ

川手 芳

伊藤 英子

鈴木 和子

木下 昌子

内藤喜代美

大木 洋一

鈴木 知子

小川 知至

石田 治

稲葉 雪子

俳句

高安せい子推薦

老の身に葬の幾度や花の雨

春陰や気配をもため鳩の数

弓道場桜吹雪の中にあり

いのちあるものの如くに散るさくら

山ざくら地にあるごとく花入れに

春陰や果てなく続く飛行雲

朝靄を割きつ友呼ぶ小綬鶏

彼岸寺友の墓石の仄ぬくし

春霞合格電話弾む声

五月晴れ天にもとどけ鯉のぼり

川柳

勝又康之推薦

ワクチンの通知うれしや恐ろしや

深夜まで春厚労の送る会

森田知事サラバ涙で辞職する

なおみボール全額寄付へ海渡る

一回の食事七万どんなもの

コロナ禍で待てと暮らせと来ぬワクチン

役人の過度の付度透けて見え

聖火リレー車列がすごいと先ず言われ

椎名 晴江

大川 宣子

安藤 建子

椿 和枝

光瀬甲江子

岩井 やす

伊橋 勝利

伊藤 定子

須貝 玉枝

春日 政彦

佐久間美智子

江波戸京子

椿 謹二

岡田けい子

鶴澤 澄子

土屋 弘行

安藤 幸恵

石田 津

川口城司推薦

力作募集中

宛先：匝瑳市秘書課広報広聴班 〒289-2198 匝瑳市八日市場ハ793番地2
 ☎73-0080 FAX72-1114

図書館だより

関八日市場図書館 ☎73-3746 (17時まで)

- 休館日…毎週月曜日・4日(火)
- 祝日開館日…5日(水)

ゴールデンウィークに読書

図書館では小説などの読み物をはじめ、趣味や健康など生活に役立つ実用書も充実しています。また、本以外にも、DVDやCDなどの視聴覚資料を約4,500点所蔵しています。

忙しくて読めなかった文学賞受賞作品、話題になった実用書、映画やアニメなど、ゴールデンウィークは、図書館で気になっていた本などを借りて、自宅でゆっくり楽しんでみてはいかがでしょうか。

のさか図書館に行こう

連休中はのさか図書館まで足を運ん

でみませんか。

のさか図書館では親しみやすい資料を多く所蔵しており、のさか図書館にしかない本もあります。また、八日市場図書館では貸し出し中でも、のさか図書館で貸し出しできる場合もあります。ぜひご利用ください。

おはなし会はお休みします

「おはなし会」は当面の間お休みします。再開は、図書館ホームページでお知らせします。

おすすめの本

『素敵に彩る小さな庭づくり』

ガーデニングの基本からDIYまで

E & Gアカデミー/監修 西東社

初心者でも美しい庭をつくりあげるためのルールと、庭づくりの実例を紹介しています。また、スペースの生かし方や庭に映えるアイテムの作り方、植物カタログなども収録されています。

『身近な「鳥」の生きざま事典』

一日一種/著 SBクリエイティブ

家の周りを散歩するだけで見られる、かわいくもしたたかな鳥たちの生態を、イラストとともに楽しく易しく紹介します。日常の暮らしの中で観察できる野鳥たちが主役の一冊です。

図書館ホームページはコチラ
<https://www.library.sosa.chiba.jp>

